

第97回奈良CBC練習会ハンド 2015-02-19

<p>No. 1</p> <p>♠ 8765 ♥ 763 ♦ Q10 ♣ KQ95</p> <p>♠ 43 ♥ QJ5 ♦ A9763 ♣ 643</p> <p>♠ AJ ♥ AK10984 ♦ J4 ♣ A102</p> <p>♠ KQ1092 ♥ 2 ♦ K852 ♣ J87</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J109 ♥ 109642 ♦ J10 ♣ 983</p> <p>♠ K32 ♥ AQJ8753 ♦ — ♣ 1042</p> <p>♠ A6 ♥ K ♦ KQ8752 ♣ AQ75</p> <p>♠ Q8754 ♥ — ♦ A9643 ♣ KJ6</p> <p>W   E S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A ♥ KQJ74 ♦ Q104 ♣ AQ74</p> <p>♠ Q2 ♥ 1082 ♦ 982 ♣ KJ1085</p> <p>♠ 8743 ♥ 953 ♦ K7653 ♣ 9</p> <p>♠ KJ10965 ♥ A6 ♦ AJ ♣ 632</p> <p>W — E S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ Q832 ♥ Q9876 ♦ 8 ♣ Q64</p> <p>♠ AK1097 ♥ 5 ♦ K104 ♣ AK107</p> <p>♠ J64 ♥ AJ1032 ♦ 973 ♣ J8</p> <p>♠ 5 ♥ K4 ♦ AQJ652 ♣ 9532</p> <p>W + E S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 7 ♥ Q9 ♦ J10652 ♣ K10643</p> <p>♠ AKQ4 ♥ AK863 ♦ 3 ♣ Q95</p> <p>♠ J983 ♥ 104 ♦ A987 ♣ J82</p> <p>♠ 10652 ♥ J752 ♦ KQ4 ♣ A7</p> <p>W   E S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ QJ964 ♥ 10 ♦ KQ85 ♣ A72</p> <p>♠ A2 ♥ 962 ♦ J742 ♣ Q985</p> <p>♠ — ♥ AKJ875 ♦ A963 ♣ K103</p> <p>♠ K108753 ♥ Q43 ♦ 10 ♣ J64</p> <p>W — E S</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ 1054 ♥ AKJ62 ♦ 1073 ♣ 93</p> <p>♠ A82 ♥ 7 ♦ J9842 ♣ AK74</p> <p>♠ K9763 ♥ Q9 ♦ AQ ♣ J865</p> <p>♠ QJ ♥ 108543 ♦ K65 ♣ Q102</p> <p>W + E S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ AK7 ♥ 63 ♦ Q8 ♣ K107532</p> <p>♠ 10632 ♥ 1082 ♦ AKJ62 ♣ J</p> <p>♠ Q954 ♥ KJ9 ♦ 973 ♣ 986</p> <p>♠ J8 ♥ AQ754 ♦ 1054 ♣ AQ4</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ Q ♥ AQJ10832 ♦ J5 ♣ 1082</p> <p>♠ A42 ♥ 65 ♦ K9863 ♣ Q63</p> <p>♠ J763 ♥ 74 ♦ 742 ♣ 9754</p> <p>♠ K10985 ♥ K9 ♦ AQ10 ♣ AKJ</p> <p>W — E S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ K43 ♥ AJ1084 ♦ K107 ♣ K2</p> <p>♠ A10865 ♥ 62 ♦ 432 ♣ J53</p> <p>♠ J2 ♥ Q93 ♦ 86 ♣ AQ10984</p> <p>♠ Q97 ♥ K75 ♦ AQJ95 ♣ 76</p> <p>W + E S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J2 ♥ J92 ♦ Q75 ♣ A9654</p> <p>♠ K9754 ♥ 76 ♦ J82 ♣ Q108</p> <p>♠ Q83 ♥ K854 ♦ K103 ♣ J32</p> <p>♠ A106 ♥ AQ103 ♦ A964 ♣ K7</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 96 ♥ QJ964 ♦ AJ975 ♣ 7</p> <p>♠ KJ103 ♥ K52 ♦ K84 ♣ QJ8</p> <p>♠ AQ854 ♥ A8 ♦ 1062 ♣ K65</p> <p>♠ 72 ♥ 1073 ♦ Q3 ♣ A109432</p> <p>W   E S</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ A1053 ♥ K1094 ♦ A ♣ J764</p> <p>♠ KQ87 ♥ 873 ♦ K965 ♣ K3</p> <p>♠ 62 ♥ J6 ♦ 1072 ♣ AQ10985</p> <p>♠ J94 ♥ AQ52 ♦ QJ843 ♣ 2</p> <p>W + E S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ Q9873 ♥ K2 ♦ AQ5 ♣ Q82</p> <p>♠ A65 ♥ 986543 ♦ K8 ♣ K4</p> <p>♠ 4 ♥ QJ10 ♦ 9743 ♣ A9653</p> <p>♠ KJ102 ♥ A7 ♦ J1062 ♣ J107</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AK87 ♥ 762 ♦ 754 ♣ K63</p> <p>♠ Q1064 ♥ 983 ♦ K93 ♣ Q75</p> <p>♠ J95 ♥ A4 ♦ 86 ♣ AJ10942</p> <p>♠ 32 ♥ KQJ105 ♦ AQJ102 ♣ 8</p> <p>W   E S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ AK43 ♥ 62 ♦ AK6 ♣ A982</p> <p>♠ Q865 ♥ A1098 ♦ 54 ♣ Q43</p> <p>♠ 109 ♥ 73 ♦ J10982 ♣ KJ75</p> <p>♠ J72 ♥ KQJ54 ♦ Q73 ♣ 106</p> <p>W — E S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ AKJ ♥ AQJ104 ♦ KJ2 ♣ 63</p> <p>♠ Q843 ♥ 93 ♦ 976 ♣ K987</p> <p>♠ 952 ♥ K86 ♦ 10853 ♣ AQ10</p> <p>♠ 1076 ♥ 752 ♦ AQ4 ♣ J542</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ A64 ♥ Q8653 ♦ — ♣ 76532</p> <p>♠ Q9 ♥ J104 ♦ AKQ10 ♣ J4</p> <p>♠ K1083 ♥ AK972 ♦ 7 ♣ A108</p> <p>♠ J752 ♥ — ♦ J86532 ♣ KQ9</p> <p>W   E S</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 1087 ♥ AK9 ♦ A954 ♣ A93</p> <p>♠ KJ9532 ♥ J2 ♦ 1076 ♣ Q7</p> <p>♠ 6 ♥ 8765 ♦ KJ32 ♣ K1085</p> <p>♠ AQ4 ♥ Q1043 ♦ Q8 ♣ J642</p> <p>W — E S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ 95 ♥ J94 ♦ AQ10932 ♣ 54</p> <p>♠ A2 ♥ Q87 ♦ 8 ♣ KQ109</p> <p>♠ QJ8763 ♥ A632 ♦ K5 ♣ 2</p> <p>♠ K104 ♥ K105 ♦ J764 ♣ AJ7</p> <p>W + E S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 10843 ♥ KJ ♦ KQ7 ♣ A1086</p> <p>♠ K2 ♥ A4 ♦ J105 ♣ 43</p> <p>♠ AJ ♥ Q109873 ♦ A2 ♣ 953</p> <p>♠ Q9765 ♥ 652 ♦ 986 ♣ J2</p> <p>W   E S</p>			

## ★ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 8765	♠ AJ
♥ 763	♥ AK10984
♦ Q10	♦ J4
♣ KQ95	♣ A102
♠ 43	♠ KQ1092
♥ QJ5	♥ 2
♦ A9763	♦ K852
♣ 643	♣ J87

	N		
	W	X	E
			S

N	E	S	W
P 1♥	1♠	2♥	
2♠	4♥	end	

N	E	S	W
P 1♥	P	2♥	
P 4♥	end		

Eの1♥のOPにSで1♠のOCをするかパスするかは微妙。最近はOCを掛ける人が多い？  
 WはSがOCを掛けるかパスするかに拘わらず、**2♥にレイズ**する。これに対して**Eはすぐ4♥にレイズ**する(17hcpであるが♥がAKを含む6枚で、他にA2枚あるhcp以上に強いハンド)。  
 4♥/E OL: ♠K ウイナーは♥6♠1♦1♠の9個でメイクには1個不足、ルーザーは♠1♦1♠2生ずる可能性が高い。普通にプレーするだけではメイク出来ない。何処で稼ぐか？  
 ♦が3-3の分かれ(32%)なら、ハンドで♦を1回ラフすれば、4、5枚目が勝てるが…。♦が4-2の分れの場合(47%)の対策はあるか？ **ダミーへのエントリーの確保に注意して♦をハンドで2回ラフすることを目指す**。♠のOLをハンドの♠Aで勝ったDeclarerはハンドから♦4を出し、ダミーからもLow♦を出して負ける。♠Kに負け、♣を攻撃されればハンドで勝ち、♥Aを勝ち、♦を出してダミーの♦Aで勝つ。次に♦をハンドの♥8でラフして、♥Jでダミーに渡し、♦を出して再度ハンドでラフした後、最後の♥を集めながら♥Qでダミーに入り、♦の5枚目を勝つと、4メイク出来る。なお、第2トリックで**ウツカリ♥Aを勝ってから♦を負に行くプレーは♦を勝ったDefenseから♥を出されると、ダミーへのエントリーが不足して、♦の5枚目が勝てなくなる**。

No. 2

♠ J109	♠ A6
♥ 109642	♥ K
♦ J10	♦ KQ8752
♣ 983	♣ AQ75
♠ K32	♠ Q8754
♥ AQJ8753	♥ —
♦ —	♦ A9643
♣ 1042	♣ KJ6

	N		
	W		E
			S

N	E	S	W
	1♦	1♠	2♥
P 3♦	P	3♥	
P 3NT	P	4♥	
(4♥)	end		

Eの1♦にSは♠の内容が良くなく、Vulであるので1♠のOCを掛けるか、パスするかは微妙であるが、最近は1♠のOCする人が多い。長い♥のWが4♥までビッドすることになる(Wの3♥リビッドに、Eが3NTをビッドせずに、4♥にレイズすることもある。Eが3NTをビッドした時でもWは4♥に直す。  
 4♥/W OL: ♠J Declarerで考えると、♥7♠2♣1のウイナーがあり4メイクは確実に♣Kのフィネスが成功すれば5~6メイクの可能性もあると見える。OLはダミーの♠Aで勝ち(♥を集めるためハンドへのエントリーに♠Kを残す)、ダミーの♥Kを出す、Sがショウアウトして5-0の分れが判明し、♥で1ルーザー出るので**プレー方針を再考する必要が生じた**。♠1個と♣2個のルーザー出る可能性がある、これを2個以下にすることが重要。そこで次にダミーから♦Kを引きSから♦Aが出ればハンドでラフ、♦Aが出なければハンドの♠3を捨てるプレー(Ruff & Discard)で、4メイク確実に(後でダミーの♦Qでハンドの下に♣2を捨てる)。ルーザーは♥1♠1♦1..

No. 3

♠ A	♠ 8743
♥ KQJ74	♥ 953
♦ Q104	♦ K7653
♣ AQ74	♣ 9
♠ Q2	♠ KJ10965
♥ 1082	♥ A6
♦ 982	♦ AJ
♣ KJ1085	♣ 632

	N		
	W	—	E
			S

N	E	S	W
		1♠	P
2♥	P	2♠	P
3♣	P	3NT	P
4NT	P	5♦	P
6NT	end		

N	E	S	W
		1♠	P
2♥	P	2♠	P
4NT	P	5♦	P
6NT	end		

Sの1♠のオープンに対して、18hcpあるNがスラムを意識しながら、如何にビッドするかである。Sの2♠のリビッドまでは普通の進行。ここでNが3♣をビッド(Forcing)すると、Sは3NTをビッドする。**ここでNからスラムトライすれば6NTになる**。途中、Nの3♣に対して**Sが3♣をビッドすれば6♣になる可能性が高く、3♥をビッドすれば6♥になりそうである**。どのタイミングでスラムトライを開始するか。  
 6NT/N OL: ♦5 ダミーから♦Jを引くとこれが勝てる。♥5♣2♦1が確実に、♠Qに負けても6メイクは確実に考えてプレー。実際は、♠Aを勝ち♥Aでダミーに入り、♠Kを勝つと♠Qが飛び出し、7メイクになる。他のスーツのOLでも同様に7メイク。6♠/S OL: ♣J 同様に7メイク。  
 6♥/N OL: ♥3 ハンドの♥Kで勝ち、♠Aを勝ってから、♥を出してダミーに入り、♠Jを引いてラフイングフィネスを狙うと、Wから♠Qが出るのでハンドでラフして、♥を集めて、♦Aでダミーに渡し、♠を勝って7メイクになる。但し6♥は♠と♥の分れが良くてダミーの♠が勝てないとメイクは難しい。  
 18Tのチーム戦のコントラクトは 6NT 5T; 6♠ 6T; 6♥ 1T; 5♠ 3T; 4NT 3T であった。

No. 4

♠ Q832  
♥ Q9876  
♦ 8  
♣ Q64

♠ AK1097  
♥ 5  
♦ K104  
♣ AK107

	N	
W	+	E
	S	

♠ J64  
♥ AJ1032  
♦ 973  
♣ J8

♠ 5  
♥ K4  
♦ AQJ652  
♣ 9532

N P 2♣ P 4♣ end (P)	E P (3♦)	S P 3♣(4♣)	W 1♣	Wの1♣のOPに対して、このハンドでは直ぐ2♣にレイズするのが良い(1NT-Forcingの場合で、 <b>♠がクズ3枚</b> で、QJを集めた6(7)hcpの時は、1NT経由の2♣でも良いが・・・No. 17参照)。 これにWが3♣をビッドするか、4♣をビッドするかは微妙。尚、BothVulながらSが3♦のOCをすることもあり得る。4♣/Wに納まるのが普通？ 4♣/W OL: ♦8 OLを♦Aで勝ったSは♦Qを返し、Declarerの♦KをNがラフし、♥9を出して来た。Declarerのプレー方針は如何？♠Qの行方、♣Qの在処等。♥Aで勝つが、♠AKを叩いて♠Qが捕まったとしても、♠1♦1のルーザーが残り、1ダウンが仕方ないように見える。そこで♣を集めずに、 <b>♣をダミーで2回ラフするプレーをすべく</b> 、♣AKを勝ち、♣7を出すとNから♣Qが飛び出すのでダミーでラフ。♥ラフでハンドに戻り、♣10を出す。Nが♠Lowでラフすればダミーでオーバーラフして♣を集めれば4メイク。Nが♠Qでラフすれば、ダミーから♦9を捨てて、♦の3枚目をダミーの♠Jでラフするプレーで4メイクする。突き詰めれば <b>♣が4-3の分れで♣Qが3枚の方にあると</b> 4メイクする型である。尚、OLが♦以外の時は、♣をダミーで2回、♥をハンドで3回ラフするクロスラフで簡単に4メイク可能。 37テーブルのペアー戦: 4♣/W 27T 中 4M 7T; 1~2D 20T: 3♣/W 7T であった。 実戦でOLが♦8の時、4メイクするのは、かなり難しいようだ。
------------------------------	----------------	---------------	---------	---

No. 5

♠ 7  
♥ Q9  
♦ J10652  
♣ K10643

♠ AKQ4  
♥ AK863  
♦ 3  
♣ Q95

	N	
W		E
	S	

♠ J983  
♥ 104  
♦ A987  
♣ J82

♠ 10652  
♥ J752  
♦ KQ4  
♣ A7

N P P P P 1♣ P end	E P P P	S P 1♦ P P	W 1♥ 4♣ X X 3♣ end	3rd handのSが1♦でOPする(Nのレスポンスが何であっててもパスする予定)か、パスするかは考え方により差が出る。 Sの1♦にはWはダブルをかけ、Nが2♦にレイズすれば、 <b>Eは一旦パスし(2♣のテイクアウトもあり得る?)</b> 、Wの再度のダブルには2♣をビッド、Wは強いハンドなので、3♣にレイズして、Eが4♣をビッドすることになる。 4♣/E OL: ♣A→♣5→♣10→♣2 Sは♣を続け、Nが♣Kで勝ち、♣を続けSがラフして、♦Kを出してきた。Declarerのプレー方針は？ ウイナーは♠4個と♥AK♦Aの3個で <b>4メイクには3個増やす必要がある</b> 。♥が3-3の分かれなら、ハンドで♥を1回ラフすれば♥の4、5枚目が勝てるので4メイク出来る。そこで♦Aで勝った後、♠Aを勝ち、♥AKを勝って♥3を出すNがショウアウトし、♥4-2の分れが判明するが、以後は <b>♥と♦のクロスラフで4メイクする</b> 。
-----------------------------	------------------	------------------------	--------------------------------------	--

No. 6

♠ QJ964  
♥ 10  
♦ KQ85  
♣ A72

♠ A2  
♥ 962  
♦ J742  
♣ Q985

	N	
W	—	E
	S	

♠ —  
♥ AKJ875  
♦ A963  
♣ K103

♠ K108753  
♥ Q43  
♦ 10  
♣ J64

N P 2♣ P	E 1♥ 3♥ 5♥ end	S P 4♣ end	W 2♥ P P	Eが1♥でOPし、Sのパスの後、Wが2♥にレイズしてきた。Nは2♣のOCを掛けるかパスするか？ ♠は強いとは言えないが、Non Vulであり、Sが♠3枚と7~8hcpを持っている時に2♥では売りたいくないので、2♣のOCをしたい。この後のビッドはN-S、E-W共にいろいろな思惑が交差して、何が最善のコントラクトかを判断するのは容易でない。NonVULのSは4♥は容易にメイクされると推定されるので <b>気楽に4♣をビッドするのが普通</b> 。これに対してE(W)は4♣はメイクされないと推定出来るが、5♥がメイクする可能性もあるので5♥をカプセルか判断が難しい。 4♣/S OL: ♥K これが勝つが、 <b>次に何を出すか難しい</b> 。♥Aを出すのは、Nの♥は1枚と推定されて(Wが♥をレイズ)♥Aはラフされる。しかもダミーの♥Qをウイナーにすることにつながる <b>ことが危惧される</b> 。 Wに♠Aがある時、♣で1個勝てれば1ダウの可能性があるので、♣Qを期待して♣3を出すのが面白い。但し、♦Aを先に勝つと4メイクされるので注意が必要。Wに♠Aが無い時は、♣Aを期待する。 なお、このハンドではEが♠3でなく、♣10を出す2ダウンになる(♣9の在処が不明なので難しいが・・・)。 4♥/Eは♣を1ルーザーに収めれば4メイクする(♣Jのフィネスに賭ける)。 5♥/E OL: ♠7 Declarerはダミーの♠Aで勝つが、♥1♦1♣1のルーザーは避け難く、1ダウンする。 ビッドとしては、4♣X/Sが正解であるが・・・
----------------	-------------------------	---------------------	-------------------	--

No. 7

♠ 1054  
♥ AKJ62  
♦ 1073  
♣ 93

♠ A82  
♥ 7  
♦ J9842  
♣ AK74

	N		
W	+	E	
	S		

♠ K9763  
♥ Q9  
♦ AQ  
♣ J865

♠ QJ  
♥ 108543  
♦ K65  
♣ Q102

N E S W  
P 1♦  
P 1♠ P 2♣  
P 2♥ P 2♠  
P 3♠ P 4♠  
end

Wの1♦にEは1♠でレスポンスし、Wの2♣のリビッドにEのリビッドは難しいが(2♠、3♠、3♣は何れも不満)、2♥(4th-Suit Forcing:♥の強さは不明)をビッドするのが面白い。Wが2♠をビッドするので、3♠にレイズして、4♠をビッドするかはWの判断に委ねる。Wの1♦にNで1♥のOCした場合(左下)にはNSで3♥までは競り合う可能性がある。なお、EはNの1♥のOCに対しては、♠が5枚あるのでネガティブダブルよりも1♠のフリービッドをする(♠4枚の時はネガティブダブル)。  
4♠/E OL:♥4(♥10) Nは♥Kで勝ち、♦3をリターンする。Declarerから見て♣が3-2の分れとしても♠で1のルーザーは避けられず、♣でも各1ルーザー出る可能性がある。このルーザーが1個になる可能性は①♦KがNにある。②♦の分れが3-3or4-2の場合、♦をハンドで1回ラフすればダミーの♦Jと♦の5枚目でハンドの♣を捨てられる。③♣の分れが3-2で♣Qが2枚の方にある。等メイクのチャンスを試す。そこでNからの♦に対しては♦Qを出すとSの♦Kに負ける。Sから♦が返されるとハンドの♦Aで勝ち、♠Kを勝って♥Qを出してダミーでラフ、♠Aを勝って♠10を残したまま、♦Jを出すと両方がフォローして4メイク確実となる(ルーザー♠1♥1♦1)。

N E S W  
P 1♦  
1♥ 1♠ 2♥ 2♠  
P 4♠ end

No. 8

♠ AK7  
♥ 63  
♦ Q8  
♣ K107532

♠ 10632  
♥ 1082  
♦ AKJ62  
♣ J

	N		
W	X	E	
	S		

♠ Q954  
♥ KJ9  
♦ 973  
♣ 986

♠ J8  
♥ AQ754  
♦ 1054  
♣ AQ4

N E S W  
P  
1♣ P 1♥ 2♦(P)  
3♣ P 4♠ P  
5♣(P) end

このハンドはSのリビッドが悩ましい。2♥では強さを示していないし、3♥は♥6枚12hcp~の感じもある。Wが2♦のOCをしない時は3NT/Nになる可能性もあり。

N E S W  
P  
1♣ P 1♥ 2♦(P)  
3♣ P 3♥ P  
3♠ P 4♠ P  
P(4♥) end

4-5♣/N OL:♦9 Wは♦K♦A♦Jと続ける。Declarerは♦の3巡目をラフする。5メイクには♥Kのフィネスが成功して、♠の3枚目をダミーでラフすることが必要。  
先ず♥Kのフィネスをし、これが勝てれば♣A♣Qを勝ってから、♠A♠Kを勝ち、♠をダミーでラフしてから、♥Aを勝ち、♥を引いてハンドの♠10でラフして、♣Kで最後の♣を集めれば5メイクは固い。  
3NT/N OLが♦でない限り3メイクは固い。OLが♦の時は♦5個負けて1ダウン。  
4♥/S OL:♦K ここでWが♦Aを続けずに♠2or♣Jを出すと、♥Kのフィネスが成功するが1ダウンは仕方ない。Wが2巡目に♦Aを勝つと、Declarerは♥を集める前にダミーで♦の3枚目をラフするプレーをすれば4メイク出来る(♥の3-3の分れが条件)。

No. 9

♠ Q  
♥ AQJ10832  
♦ J5  
♣ 1082

♠ A42  
♥ 65  
♦ K9863  
♣ Q63

	N		
W		E	
	S		

♠ J763  
♥ 74  
♦ 742  
♣ 9754

♠ K10985  
♥ K9  
♦ AQ10  
♣ AKJ

N E S W  
1♥ P 1♠ P  
2♥ P 3♣ P  
3♥ P 4NT P  
5♣ P 6♥ end

DealerのNは♥7枚の10hcpハンドであるので、1♥と3♥のどちらでOPするかは、意見が分れるか知れないが、1♥でOPするのが良いと考える(OCで競り合いになれば3♥まで競り合う予定)。Sは20hcpの強いハンドなので、スラムを視野に入れてビッドをする必要がある。Sは3♣で余裕のあるハンドを示し、Nの3♥のビッドで6♥を狙ってスラムトライし、6♥をピッドする。  
Nが3♥のPreemptiveOPした時は4♥に止める。

N E S W  
3♥ P 4♥ P  
end

6♥/N OL:♥4→♥9→♦8→♥2 ♥Kも勝ち、ハンドに向けて、♠を出す。♠Aで勝ったWは何を出すか?何を出してもDeclarerを助け6メイク確実になる。OL:♦4(2) Declarerから見て♠Aには負けるので♦KがEに無いと、6メイクは無理に見える。それでダミーから♦10を出すことになり、1ダウン。  
♦Aで勝っても♠Aに負けた時に、♦Kを勝たれて1ダウンは仕方なし、  
OL:♠3 ♠Aで勝ったWは♥5を出す。Declarerは♥を集めた後、♦Kor♣Qのフィネスを狙うとどちらも成功せず1ダウンになる。但し、♣AKを勝って、♠Kの下にハンドの♦5を捨てた後、♠ラフでハンドに戻り、残りの♥を全て勝ち、ダミーに♦AQを残し、ハンドは♦J♠10が残る。このハンドは♦K♣Qを共にWが(Eでも良い)持っているのでスクイズにかけて6メイクになる。フィネスをせず、このスクイズの可能な求めるプレーを選択するのは、必ずしも良いプレーとは言えない(実戦での感?)。



No. 13

♠ A1053  
♥ K1094  
♦ A  
♣ J764

♠ KQ87  
♥ 873  
♦ K965  
♣ K3

♠ 62  
♥ J6  
♦ 1072  
♣ AQ10985

	N	
W		E
	S	

♠ J94  
♥ AQ52  
♦ QJ843  
♣ 2

N E S W  
1♣ P 1♥ P  
2♥ P 3♥ P  
4♥ end  
(P)

Nの2♥レイズにはSは3♥にレイズする。これに対して、Nでパスするか4♥にレイズするかは微妙な判断になる(Aが2枚あり良い形なので4♥にレイズしたい)。

4♥/S OL: ♠K Declarerは♠のOLはダックし、♠が続けられると勝ち、♥K♥Aを勝って、♦Aでダミーに入り、♣4を引くと、このハンドではEは♣Aを出す。Eから♣が出されるとハンドでラフ、♦Qを出して♦Kのラフイングフィネスを試みる。これが成功するので4メイクは固い。

OL: ♦5 ダミーの♦Aで勝った後のプレー方針が難しい。♥以外で勝てるのは♦2個と♠1~2個のみなので4メイクには♥で6~7個勝つ必要があり、♦と♣の注意深いクロスラフが必要となる。第2トリックでは♣4を引き、Eは♣Aを勝って、クロスラフ防止のため♥6を出してくる。ダミーの♥10で勝ち♣を引いてハンドの♥5でラフ。♦Qを出してラフイングフィネスを試み、Wから♦Kが出ればダミーの♥4でラフし、♣を引いて♥Qでラフ、♠Jを出してEからの♠Qにはダミーの♠Aで勝ち、♣を出してハンドの♥Aでラフする。次に♠9を出して♠Kに負ければ4メイクするが途中で、間違うと1ダウンになる可能性が高い。ペア戦で約2/3の19テーブルで4♥/Sがプレーされ、4メイク 9T; 1D 6T; 2D 4Tであった。残りの、約1/3のテーブルでは2-3♥のコントラクトであった。

No. 14

♠ Q9873  
♥ K2  
♦ AQ5  
♣ Q82

♠ A65  
♥ 986543  
♦ K8  
♣ K4

	N	
W	X	E
	S	

♠ KJ102  
♥ A7  
♦ J1062  
♣ J107

N E S W  
P P 1♥  
1♠ 2♥ 3♠ P  
4♠ end

Wの1♥OPに、Nが1♠のOCをかけ、Eが2♥にレイズした時、Sのビッド? (左上)  
Sは♠4枚と10hcpの良いハンドなので3♠にジャンプレイズする(♠3枚の時は3♥のキュービッド)。WがOPせずパスしてNが1♠でOPすると、最初パスのSはDrury2♣でレスポンスして、Nの2♦(普通の強さのOを示す)にSは3♠にジャンプして♠4枚を示す。いずれもNは4♠をピッドする。  
4♠/N OL: ♥Q Declarerはハンドの♥Kで勝ち、ハンドから♠を出しダミーの♠Jを出す。

N E S W  
P P P  
1♠ P 2♣ P  
2♦ P 3♠ P  
4♠ end

Wはこれを♠Aで勝つたずにダックするのが面白い。Wから見てEの♠は1枚である。Eが♦A、♣Aのドチラかを持っていれば、コントラクトをダウンさせる可能性がある。しかし、ドチラかは判らない。そこで♠の2巡目のEのディスクードから判断するために、♠Aを1回ダックするのが良い。  
このハンドでは♠の2巡目にEは♠9を捨てるので♠Aで勝ったWは、♣K♣4と出し、Eからの♣3巡目をラフ出来て、4♠をダウンさせることが出来る。Wの♠がAX 2枚の時は1巡目に勝ち、♦A、♣Aのドチラかのゲスに賭けるしかない。

No. 15

♠ AK87  
♥ 762  
♦ 754  
♣ K63

♠ Q1064  
♥ 983  
♦ K93  
♣ Q75

	N	
W		E
	S	

♠ J95  
♥ A4  
♦ 86  
♣ AJ10942

♠ 32  
♥ KQJ105  
♦ AQJ102  
♣ 8

N E S W  
P 1♥ P  
1♠ 2♣ 2♦ P  
2♥ P 3♥ P  
4♥ end

Nの1♠レスポンスにEで2♣のOCが掛かるが、4♥/Sに到達するのが普通。  
E-WはNon-Vulとはいえ5♣のサクリフェイスには無理がある。

N E S W  
P 1♥ P  
1♠ 2♣ 2♦ 3♣  
3♥ P 4♥ end

4♥/S OL: ♣Q→♣K→♣A→♣9 DeclarerはEからの♣リターンをハンドでラフする。  
Declarerで考えて、このあと、♥Aと♦Kに負けるだけで済めば4メイク可能としてプレーする。  
次は、♥Kで♥Aを追い出す。♥Aで勝ったEは再度♣10を出してくるのでDeclarerはハンドでラフし、残りの♥2枚になる。♥Qを勝ってから♠2を出してダミーの♠Aに入り、♦4を引いてハンドから♦Qを出す。  
これがWの♦Kに負けた時、Wが何を出して来ても勝ち、♥を集めてから残りの♦と♠Kを勝てば4メイクになる(♥がDefenseのWと同じ枚数になっているので苦しいプレー)。  
しかし、Wが最初の♦の時に♦Kを出さずにダックした時はどうなるか? Declarerは♦KはEにあると  
考えて、♠Kでダミーに渡し、♦を出して再度♦Kのフィネスをするが、この時Wが♦Kで勝って、♠Qを出すとDeclarerはメイクの方策はなく、2ダウンになる。Wの♦Kのダックが効果を発揮  
Defenseでのカードブレイクの読みが大切。

No. 16

♠ AK43  
♥ 62  
♦ AK6  
♣ A982

♠ Q865  
♥ A1098  
♦ 54  
♣ Q43

♠ 109  
♥ 73  
♦ J10982  
♣ KJ75

	N		
W	—	E	
	S		

♠ J72  
♥ KQJ54  
♦ Q73  
♣ 106

N E S W  
1♣ P 1♥ P  
2NT P 3♥ P  
3♠ P 3NT end

Nの1♣OPにSは1♥でレスポンスすると、Nは2NTのリビッド(18~19hcp)をする。これをSが3NTにレイズすれば、そのまま決まるが、良い♥5枚であるので3♥(Forcing)をリビッドするのが良い(Nに♥3枚あれば4♥が狙える)。Nは3♠をビッド(♥2枚以下、♠4枚を示す)するので、Sは3NTをビッドして取る。  
3NT/N OL: ♦J ウイナーは♠2♦3♣1あり、♥3個勝てれば3メイクする。但し、ダミーへのエントリーは♥以外には♦Qしかない。プレー方針は?♥3-3の分れであれば、♥KQJとして♥Aを追い出せばよいが、4-2(確率約47%)の場合は♥の4枚目が勝てない! 対策はあるか?♥で3トリック勝てば良いので、第2トリックではハンドから♥2を出し、ダミーから♥4を出して負けることが重要。次に♥Aを追い出せば、♦Qをエントリーにして♥で3個勝てる。尚、♥Lowで負けた時に♣を攻撃されても2ストッパーになっているので心配はない。  
この最初に♥Lowで負けるプレーはNo. 1の♦の扱いに通じるものがある。

No. 17

♠ AKJ  
♥ AQJ104  
♦ KJ2  
♣ 63

♠ Q843  
♥ 93  
♦ 976  
♣ K987

♠ 952  
♥ K86  
♦ 10853  
♣ AQ10

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 1076  
♥ 752  
♦ AQ4  
♣ J542

N E S W  
1♥ P 1NT P  
2♠ P 3♥ P  
4♥ end

StandardではNの思い切りで4♥まで到達しやすい(右)。一方、2/1・1NT-Forcingでは(左)、Sのレスポンスが1NTと2♥のレイズに分れる可能性があり(絵札の無い3枚サポートの時、直ぐ2♥へのレイズと、1NTを経由して2♥にレイズする場合をハンドの強さで区別してい。(Standard&1NT-Forcing)場合)、1NTの時にNのリビッドがやや難しくなる。♣にストッパーが無いがハンドの強さを示すため2NT(18hcp upの場合)をビッドするか、3枚♠で2♠のリバースビッドをするか(左上)、Sには♠4枚ないことがハッキリして(Sが最初1NTをビッドした)、♠でレイズされる心配が無いので後者が良い。何れにしても4♥/N or 3NT/Sになる。  
4♥/N OL: ♦3 Declarerは♦Aで勝ち、♥2を出しハンドから♥Qを出して♥Kのフィネスをして来た! Eから見ると♥1と♣2個勝てそうなのでWで1個取ればダウンさせられる。Wが勝てるとすれば♠K(Q)と推定されるので、Declarerに再度♥Kのフィネスをさせて、♠K(Q)のフィネスをするためのエントリーを無くすため、♥Kを一度ダックするのが面白い。♣♠をDeclarerのハンドから出させるようにすれば1ダウン。Declarerが感良く、♥Kのフィネスをせず♥Aを勝ち、♦Qでダミーに入り、♠Qのフィネスをすれメイクになるが、一見♥Kのフィネスが成功しているかに見える状態で、♥Aをたたくプレーは選択し難い。  
3NT/S OL: ♣7 Eが♣Aで勝ち♣Q♣10と続けた時、DeclarerはWの♣4枚として(Eは3枚)♣Jをダックすれば♥Kのフィネスが流れるが3メイクになる。

No. 18

♠ A64  
♥ Q8653  
♦ —  
♣ 76532

♠ Q9  
♥ J104  
♦ AKQ10  
♣ J4

♠ K1083  
♥ AK972  
♦ 7  
♣ A108

	N		
W		E	
	S		

♠ J752  
♥ —  
♦ J86532  
♣ KQ9

N E S W  
1♥ P 2♦  
P 2♥ P 3♥  
P 4♥ end

ビッドはEの1♥から左の様な進行で、4♥/Eに決まるのが普通。  
4♥/E OL: ♦5 Declarerがダミーから♦Aを出すと、Nが♥3でラフし、♣3をリターンしてくる。ダミーへのエントリーがないので、単純にはダミーの♦を生かせない。Declarerはハンドから♣8を出し、Sに勝たせる。Sが♦を出せばダミーで被せ、NがラフしてDeclarerがオーバーラフする。次に♣Aを勝ち、♣を出してダミーでラフ。ダミーから♦Kを出しNがラフすればDeclarerのハンドでオーバーラフし、ラフしなければ♠を捨てる。ハンドから♠を出す場合は♠3でダミーから♠9出して♠Jのフィネスをする。これが♠Jに負ければ4メイクは無理だが、Nから♠Aが出る場合は4メイク可能。♠Qでダミーに入り♦Qを引くプレーで4メイクになる(ルーザー♦ラフ、♠A、♣Kのみ)。  
実際のゲームでは約1/3が4メイクで、2/3が1~2ダウンであった。最初♦をラフしたNが♥を逆狩りしても、上記と同様のプレーで4メイクになる。このハンドはダブルダミーでも一見メイク出来ないに見えるハンドであるが、アンバランスハンドならでのプレーで4メイク出来る。  
3NT/E ♦Aでダミーに入った時に♦KQを勝ち♥Jを出して、♥Qのフィネスをすれば3メイクは出来る。

No. 19

♠ 1087  
♥ AK9  
♦ A954  
♣ A93

♠ KJ9532 ♠ 6  
♥ J2 ♥ 8765  
♦ 1076 W — E ♦ KJ32  
♣ Q7 S ♣ K1085

♠ AQ4  
♥ Q1043  
♦ Q8  
♣ J642

N E S W  
1NT P 2♣ P  
2♦ P 3NT end

N E S W  
X P 3♥ end  
(3NT P)

SとWがパスした時はNが1NTでOPLし、3NTになる。一方、Wが2♠(Weak)でOPLした時は、以後のビッドはややこしい(左下: VulでこのWのハンドでのWeak2♠は薦められない)。Nがダブルを掛けると、Sは3♥でテイクアウトするか、3NTをビッドするか、ペナルティ・パス(やや危険?)するかである。3NT/N OL: ♥5→♥4→♥J→♥A Declarerからみてウイナーは♥4♠1♦1♣1の7個は確定だが、あと2個は♠Kのフィネス、♦Qのスチール、或いは♣で2個勝てること?等が考えられるが、確実性は少ない。そこで取敢えず、ハンドから♦4を出し、♦Qを勝つことを狙う。次に♥Kでハンドに戻り、♣3を出しダミーから♣2を出し(♣3-3を狙う)でWに負ける; Wからは♠が出せない)。Wからの♦10のリターンはダックして、次に♦Aを勝ち、♣Aを勝って、♣9を出してEから♣10が出れば♣Jを被せるとこれが勝てるか、♣4枚目が勝てる様になり、3メイクの目処が立つ。(♥4♦2♣2♠1) 2♠/W OL: ♥K 続いて♥A♥9度続ける。Declarerはハンドでラフするが、この後♦1♠1♣2~3のルーザー避けられず2~3ダウンが相場になる。

3♥/S OL: ♦6 OLはEの♦Kが勝ち、♠6を返す。Declarerで考えてウイナーは♠1♥3-4♦2♠1は3メイクは厳しいと想定される。Eの♠6はシングルトンが明らかなので、Declarerは♠Aで勝ち、♥A♥Kを勝つと♥Jが落ちて、♥4個勝てることが判明。♠はEから攻撃されないの、♥を4巡集めてNT状態でプレーをして行く。Defenseが間違わなければ1ダウンだが……。

No. 20

♠ 95  
♥ J94  
♦ AQ10932  
♣ 54

♠ A2 ♠ QJ8763  
♥ Q87 ♥ A632  
♦ 8 W + E ♦ K5  
♣ KQ109863 S ♣ 2

♠ K104  
♥ K105  
♦ J764  
♣ AJ7

N E S W  
P 1♠ P 2♣  
P 2♥ P 2♠  
end (3♣)

N E S W  
P 1♠ P 2♣  
P 2♠ P 3♠  
P P(4♠) end

Wのハンドでは♣7枚であるので3♣のPreemptive OPも考えられるが N E S W  
11hcpあり、Majorも悪くないので1♣の普通のオープンをするべきである。 1♣ 1♠ 3♦ P  
Wの2♣リビッドに、Eがリビッドで2♥をビッドするか、2♠をビッドするか? 1♦ 1♠ 3♦ P  
2♥が良いと思う(♠は5枚は示している; ♠♥4-4なら最初に1♥のハズ)、P 3♠ end  
Eが2♠をリビッドすれば、Wで3♠にレイズする。 (P)

Wの1♣にNが1♦のOC(BothVulであり、このような弱いハンドではパスが普通で大怪我のもとになるので、推奨出来ない)した場合は、♦♠の競り合いになる(右)。3♠/E OL: ♦4 Nは♦Aで勝ち、♠5を返す。Declarerは♠5♥1♦1はほぼ確実であるが、ルーザーも♠1♦1♠1♥2~3ある。Declarerは♠Qを出し、これが勝つと、ハンドから♣2を出す。Sが♠Aで勝ち、何を出しても、Declarerは♠Aでダミーに入り♣K♣Qでハンドの♥を捨てて3メイクする。これを防ぐため、Sが♠Qに♠Kを被せる。この時はDeclarerは♠を2巡集めた後、ハンドから♣2を出し♠Aを追い出す。その後、ハンドからダミーの♥Q87に向けて♥2を出すプレーで3メイクになる。

3♦/N OL: ♣2 Declarerはダミーの♣Aで勝つ。Declarerから見るとメジャーでルーザーが幾つ出るかであるが1ダウンが相場。

No. 21

♠ 10843  
♥ KJ  
♦ KQ7  
♣ A1086

♠ K2 ♠ AJ  
♥ A4 ♥ Q109873  
♦ J10543 W | E ♦ A2  
♣ KQ74 S ♣ 953

♠ Q9765  
♥ 652  
♦ 986  
♣ J2

N E S W  
1♣ 1♥ P 2NT  
P end (3NT)  
( P 3♥ P 4♥ )

Nの1♣にEが1♥のOCを掛けた後、Wのビッドが難しい。2NT or 3NTが普通。2NTに対しては、Eで3♥をビッドし、Wが4♥にレイズする。Wが最初3NTの時はそのまま決まる。3NT/W OL: ♠3→♠J→♠Q→♠K Declarerは♥で5個勝てればMinorで2個勝つと3メイク可能として、プレーを計画する。そこで♥Aを勝ち♥を出すすとNから♥Kが出て♥がエスタブリッシュした。Nは♠4を出し、ダミーの♠Aに入る。Declarerはダミーの♥4個を走り、ハンドから♣2♦2枚捨てる。次にダミーから♣3を引きハンドから♠Kを出し、Nが♠Aで勝つ。Nが♠を出し、Sが♠Q97を残していると1ダウンになる。4♥/E OL: ♣J→♣K→♣A→♣3 Wは♠3を返す。ダミーの♠Kで勝ったDeclarerは♥A♥4と出してNIに負ける。Nからの♠をハンドの♠Aで勝って、♥Qで♥を集める。♠AをSに期待してハンドから♣を出す、♠AはNIにあつて1ダウンになる。尚、♥Kで勝ったNが♦Kを出す、♦Aで勝って、♦Qを追い出せば♦10がウイナーとなるので4メイクになる(Defenseのミス)。正確にDefenseすると3NT3♠4♥共にメイク出来ない。

以上